◆NEW

小学館は、5月24日、株主総会および取締役会を行い、第74期決算（H23.3.1～同24.2.29）と役員人事を確定した。売上高は1079億9100万円（前年比2.8%減）、経常利益17億4400万円（前期は6億7900万円の損失）、当期純損失1億4400万円（前期は25億6200万円の損失）。営業利益は未公表となったが、実質、損失（赤字）になったとされる。

注目の役員人事では相賀昌宏社長の長男で 29歳の相賀信弘氏（アメリカのVIZ Media, LCC勤務）が、国際事業担当のが取締役就任した。